

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻 学生保護者の方へ

倫理指針による研究内容の公示

研究題名：新型コロナウイルス流行下での看護学生健康行動とコントロール感、主観的健康管理能力との関係について日米比較

研究期間：承認日～2025 年 3 月 31 日

2020 年 10 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの間に東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻 1～4 年生を対象とし、コロナウイルス流行下における看護学生の健康行動やその精神的影響とコントロール感、主観的健康管理能力の関連を明らかにすることを目的としたオンライン調査を行います。本研究は本学も含め日本の 3 つの大学と米国の 1 つの大学の看護学生を対象としています。この結果を参考に、今後大規模な感染症が起きた際に学生ができるだけ学業に支障をきたさず健康的な学生生活を維持できるようにするための支援策を考案することを目標とします。

この研究の結果を国内外の学会や雑誌に発表する予定です。なお研究は、無記名の調査であり、結果は集合データとして発表するため、個人名などが明らかになることは絶対にありません。本研究の対象になることを希望されない 20 歳未満の学生の保護者の方におかれましては、学生さんが調査に参加いただかなくても全く問題はありません。アンケート調査は無記名で実施されるため、研究者連絡先に参加拒否の旨をご連絡頂いても回答を破棄できません。本研究に参加することについて学生本人とご相談ください。

なお、本研究により学生が不利益を受けることは想定されず、また本研究に参加しない場合であっても、成績評価への影響など不利益をうけること全くはありません。また研究対象の学生に謝礼はありません。

本研究は日本学術振興会科学研究費基盤（C）19K10794 を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

本研究は、東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会の承認（受付番号 第 M2020-166 号）及び機関の長の許可を得て実施されます。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

研究責任者連絡先

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科

看護先進科学専攻／国際看護開発学分野 教授 近藤 暁子

電話番号（直通）：03-5803-5387

E-mail: akondo.ind@tmd.ac.jp

苦情窓口

東京医科歯科大学医学部総務係

03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）